

東京エリア デビアン 勉強会



Debian勉強会幹事 上川純一

2010年1月23日

1 Introduction

上川 純一

今月の Debian 勉強会へようこそ。これから Debian の世界にあしを踏み入れるという方も、すでにどっぷりとつかっているという方も、月に一回 Debian について語りませんか？

Debian 勉強会の目的は下記です。

- Debian Developer (開発者) の育成。
- 日本語での「開発に関する情報」を整理してまとめ、アップデートする。
- 場 の提供。
 - 普段ばらばらな場所にいる人々が face-to-

face で出会える場を提供する。

- Debian のためになることを語る場を提供する。
- Debian について語る場を提供する。

Debian の勉強会ということで究極的には参加者全員が Debian Package をがりがりとするスーパーハッカーになった姿を妄想しています。情報の共有・活用を通して Debian の今後の能動的な展開への土台として、「場」としての空間を提供するのが目的です。

今年 Debian 勉強会

目次

1	Introduction	1
2	事前課題	3
2.1	やまだ	3
2.2	岡部 究	3
2.3	日比野 啓	3
2.4	藤沢理聡 (risou)	3
2.5	kmuto	4
2.6	henrich	4
2.7	iwamatsu	4
2.8	上川純一	4
3	最近の Debian 関連のミーティング報告	5
3.1	東京エリア Debian 勉強会 59 回目報告	5

2 事前課題

上川 純一



今回の事前課題は以下です:

1. 今回の BSP への意気込みを熱く語ってください。

この課題に対して提出いただいた内容は以下です。

2.1 やまだ

2.1.1 今回の BSP への意気込みを熱く? 語ってみる

Primer と RC-bug リスト読みながら圧倒されつつも、

- もう「いつ出るのか本当に出るのか」とは言わせない!
- やっぱり「マダー?」より自分で何かして出る方がいいよね!
- やるならトコトン集中的にやってメンテナスキル向上もしよう!

ということで、10 個位直すことを目標に参加します。

実は「初参加がいきなり BSP って大丈夫か? > 自分」なので越えられない壁をいま築いてしまった感が無きにしても非ですが、野望達成のためせつせと仕込んでゆきますです …

2.2 岡部 究

2.2.1 今回の BSP への意気込みを熱く語ってください

まずは手持ちのパッケージである uim の lintian バグを 0 にします。そのあと、uim のビルダからのエラー報告の解 癆 呂鬚笋蠅燭い準廚い平后?

それでも余力があったら mlterm の lintian バグやその他のリリースクリティカルバグを直そうと思います。

2.3 日比野 啓

groff のバグを取るのに挑戦してみようと思います。

あと関数型まわりで何かあれば協力します。

2.4 藤沢理聡 (risou)

何をしたら良いのかも全然わかってませんが、この機会を利用して、Debian に少しでも貢献できれば、と思っています。よろしくお願いします。

2.5 kmuto

自分のパッケージのバグ修正、RCに限らず使ってて困るパッケージの delay upload、ほかの人の作業のスポンサー、といったあたりを。時期的にちょっと読めないのでキャンセルするかもしれません。あと、参加しても途中退席になると思います。

2.6 henrich

手持ちの作業を少しでも減らしておこうと思います。

2.7 iwamatsu

RC と QA を中心にバグを潰す予定です。

2.8 上川純一

ガンガンバグをつぶす予定です。あと、Debian 勉強会予約システムについて情報共有したいです。

3 最近の Debian 関連のミーティング報告

前田耕平



3.1 東京エリア Debian 勉強会 59 回目報告

2010 年最後の Debian 勉強会は東大駒場キャンパスでの開催でした。

参加者は、あらかきさん、キタハラさん、日比野さん、やまねさん、本庄さん、吉田さん、あけどさん、よしのさん、岩松さん、前田の 10 名でした。

今回はいつもと違い、ワイン飲みながらでの進行。みんなへべれけでした。私は lxc の話をしました。日比野さんに質問されたブリッジの構成の件は、一つ前提条件があったのを忘れていたのでここで補足。

- 今回の資料を作るために使っていたサーバは、グローバル IP アドレスではなく、プライベートアドレスを持っている。
- インターネットからのアクセスは、ファイアウォールで tcp/80, 22, 443, 5984 などの特定ポートのみ、このサーバに宛先 NAT をしている。
- 80, 443, 5984 などは、コンテナ上で稼働させているサービスに割り当てたいので、ホスト OS で、さらに宛先 NAT させている

という構成。なので、そもそもコンテナにホスト OS と同じブロードキャストドメインの IP アドレスを割り当てる必要はなく、最初から別のセグメントの IP アドレスを割り当てて、宛先 NAT しておけば、ブリッジ使っているのに宛先 NAT いらんないじゃないか？という疑問は出なかったかもしれません。

他は今年の総括と来年に向けてのディスカッションを岩松さんの仕切りで行われました。in 木更津や OSC でのネタ出しで熱いディスカッションができました。まだ送って撮っておいたホワイトボードの写真とかディスカッションしながら更新していた資料をコミット、プッシュしていないのでやっておかないと。

宴会はすでに出来上がった状態で下北沢駅近くの店で鍋でした。ウマー。店の名前は思い出せず。不覚。



Debian 勉強会資料

2010年1月23日 初版第1刷発行

東京エリア Debian 勉強会（編集・印刷・発行）
